

マテリアリティに基づくKPI・目標

▶ (サステナビリティレポート2026)マテリアリティに基づくKPI・目標 P.11

設定したKPI・目標は以下のとおりです。当初設定した目標において、2026年は男性の育児休業取得率について、目標の引き上げを行うなど、取り組みをさらに加速させています。

マテリアリティ	項目		対象範囲	KPI・目標
 脱炭素社会の推進	温室効果ガス排出の削減	全事業※1	Scope1・2・3 2050年度までに、CO2排出量ネットゼロ	
			Scope1・2 2030年度までに、2019年度対比CO2排出量46.2%削減	
			Scope3※2 2030年度までに、2019年度対比CO2排出量40%削減	
	ZEB・ZEH※3の開発推進	ビル事業	原則として、新築するすべてのオフィスビル、物流施設※4においてZEBを開発	
		住宅事業	原則として、新築するすべての分譲マンション、賃貸マンション※5においてZEHを開発	
	再生可能エネルギーの導入	全事業※1	2050年度までに、事業活動で消費する電力の再生可能エネルギー化100%	
ビル事業		2030年度までに、保有する不動産で消費する電力の再生可能エネルギー化100%		
 循環型社会の推進	グリーンビルディング認証※6の取得	ビル事業 住宅事業	原則として、新築するすべてのオフィスビル、物流施設、賃貸マンション※7においてグリーンビルディング認証を取得	
	廃棄物の排出量削減	長期保有ビル※8	2030年度までに、2019年度比廃棄物の排出量原単位20%削減※	
	廃棄物のリサイクル推進	長期保有ビル※8	2030年度までに、廃棄物の再利用率90%を実現	
	水使用量の削減	長期保有ビル※9	水使用量原単位を前年度より低減	
 脱炭素社会の推進 循環型社会の推進	木材の利用促進	長期保有ビル、分譲・賃貸マンション	2030年度までに、すべての新築オフィスビル・分譲マンション・賃貸マンションの共用部の内装・家具等に国産材・認証材を使用	
		分譲・賃貸マンション	2026年度までに、主要構造部に木材を採用した分譲マンションまたは賃貸マンションを開発	
	お客様との連携・共創	長期保有ビル	テナント様とのサステナビリティに関するコミュニケーションを年4回以上実施	
		分譲・賃貸マンション	入居者様とのコミュニケーションを行い、サステナビリティに関する施策を立案・推進	
 従業員の成長と 働きがいの向上	能力開発の推進	東京建物	社員1人当たりの平均研修時間 毎年度15時間以上	
		東京建物	キャリア研修受講率 毎年度100%	
	健康経営の推進	東京建物	健康診断受診率※11 毎年度100%	
		東京建物	再検査受診率※11 毎年度100%	
		東京建物	喫煙率※12 毎年度12%以下	
 ダイバーシティ& インクルージョン	人権の尊重	東京建物グループ	人権方針の周知 グループ各社への展開・遵守	
	ワークライフバランス	東京建物	平均年次有給休暇取得率 毎年度70%以上	
		東京建物	男性の育児休業取得率※11 毎年度85%以上	
	多様な人材の活躍推進	東京建物	女性管理職比率 2030年度までに10%以上	
		東京建物	障がい者雇用率※13 毎年度法定雇用率以上 ※2024年3月までは2.3%以上、2024年4月から2026年6月までは2.5%以上、2026年7月以降は2.7%以上	

※1 東京建物グループが対象。 ※2 Scope3カテゴリ11-13が対象。

※3 『ZEB』『ZEH(-M)』のほか、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Oriented、Nearly ZEH(-M)、ZEH(-M)Ready、ZEH(-M)Orientedを含む。

※4 2023年1月以降設計に着手した新築物件が対象。共同事業物件や特殊用途など一部を除く。

※5 2021年6月以降設計に着手した新築物件が対象。共同事業物件や特殊用途など一部を除く。

※6 主にDBJ Green Building認証、CASBEE建築およびBELSなどの認証を指すが、これらに限らない。

※7 2023年1月以降設計に着手した新築物件が対象。共同事業物件や特殊用途など一部を除く。

※8 当社が実質的にエネルギー管理権原を有し、かつ、廃棄物の再利用・減量に係る計画書を提出している主な長期保有ビル・商業施設が対象。

※9 当社が実質的にエネルギー管理権原を有している主な長期保有ビル・商業施設が対象。

※10 雨水やビルで発生する雑排水(冷却塔やテナント様の厨房からの排水など)を原水とする再生水。トイレの洗浄水や植栽散水などの非飲料用途で再利用する。

※11 各年4月～翌年3月で集計。 ※12 各年4月～翌年3月の特定時点。 ※13 各年6月1日時点。